



校長だより(職員編)

呉市立市阿賀小学校
安宗 誠

「居場所」のある授業を積み重ねた成果～その2～

本年度2回目の『小中で創る「未来の学び」実践事業』授業研究を実施しました。この度は、阿賀中学校 市原恵莉香教諭による第1学年道徳の授業提案でした。生徒の「居場所」が実感できる優れた授業でした。日頃から一人一人の生徒にとって「居場所」の実感できる授業を積み重ねてきたことの成果だと言えるでしょう。



教材文の内容がより身近に感じられるように、体験活動を取り入れました！



タブレットを活用して、自己の立場を明確にみんなに示しました！

市原教諭の生徒への接し方は肯定的！しかも温もりが感じられますね！



「生徒にとって居場所のある授業でした。」(呉市教育委員会 細川裕香主任指導主事による講評)

「子どもにはずみをつけるの教師のしごと」「成功・納得するまで付き合う」「敬意を払う関係をつくる」・・・(広島工業大学 竹野英敏教授による講話)



小中合同協議会で活発な意見交換は、相変わらず素晴らしいですね！

